

こころの玉手箱 11月号



イチローの言葉

日本人初の外野手でのメジャーリーガーであり、日米プロ野球における通算安打世界記録、日米最多試合出場記録やメジャーリーグでの1シーズン最多安打など、数多くの記録を残し、「世界のイチロー」と呼ばれた一人の野球選手が残した言葉。そこからは、才能だけではなく、野球に対して常に真面目に努力してきた足跡が伺えます。



☆ 1年生 ☆

- ☆ 自分は2を選びました。なぜなら最初からあきらめた人と頑張っあきらめた人とでは違うことがよくわかったからです。自分は最初からあきらめずに何事にも頑張りたいです。
- ☆ 私は5番の言葉が一番心に響きました。理由は少しのことで満足するのではなく、ずっと目標を持ち続けることが大事だと思うからです。私も少しのことで落ち込んだり、満足したりするのではなく、ずっと目標を持ち続けたいです。
- ☆ 私は7番が心に残りました。部活でも確実にしないといけないプレーを確実にできるチームは強いけれど、確実にできないチームは弱いと思います。だから、練習の時や試合の時はまず、基本ができるようになるといけないと思いました。
- ☆ 私の心に響いたのは11です。これは努力のことを言っていると感じました。水泳でベストな記録が出ていても、さらに練習を積み重ねると「信じられないような力」が出るのだなと思いました。小さな事をおろそかにしないようにしたいです。

☆ 2年生 ☆

- ☆ ①僕も苦手なこと、課題が見つかったとき、普段よりもさらにながらばろうという気持ちになるので、心に響きました。この気持ちを忘れないようにしたい。
- ☆ ②が特に心に残りました。私は、今からすることを見たり聞いたりしてダメだ、できないと思ったらあきらめてしまうところがあります。でも本当はやったらできるかもしれないのにやめていたとすればもったいないと思いました。だから、何事にも挑戦しようと思います。
- ☆ 私の心に特に残った言葉は「しっかりと準備もしていないのに、目標を語る口はない。」です。どれだけ自分の理想としている目標を描いても、その土台ができていなかったり、気持ちだけが先走っていたりしては、目標を立てる意味がなくなってくると思うからです。
- ☆ 僕が印象に残ったのは2番です。難しいことでも最初からダメだと言っては絶対にできないし、やってみてダメだと思ったらどう工夫すればできるようになるか考えられるようになると思ったからです。

☆ 3年生 ☆

- ☆ 1の言葉が心に響いた。今まで壁があると逃げていたけど、この言葉を聞いて、まっすぐ立ち向かおうと思った。壁があるときはチャンスだと思って、乗り越える努力をしようと思った。
- ☆ 3の言葉が心に残りました。ぼくも最初はイチロー選手のことを、努力せず打てるのだと思っていました。でもテレビの番組を見ていたらとても努力していてすごいなと思いました。努力しなければいけないのだなと思いました。
- ☆ 僕は4番の言葉が心に残りました。部活をしているとき「これは無駄な練習をしているな」と思ったり、勉強をしているとき「これは将来どうせ使わないし無駄なことだな」と思ったりするけれど、そういうことこそ大切だと思いました。
- ☆ 「しっかりと準備もしていないのに、目標を語る資格はない」が心に残った。今の自分の事を言われている気がした。悔しいので、ちゃんと土台を作っていこうと思う。
- ☆ 僕は12番が心に残りました。理由は、目標はすぐに立てることができけれど、今までの経験上、あきらめることが多かったからです。準備もしていないのに、目標だけを増やしている自分を変えるために、まずは普段の生活からしっかりと準備をしていきたいです。

保護者の皆さんへ

お子様と意見を交換して、感想などをお気軽にお寄せください。

-----切り取り線-----

保護者返信欄 (お子さんを通じて担任までお渡し下さい。)

写真の選手は誰か分かりますか。

日本人初の外野手でのメジャーリーガーであり、日米通算28シーズンをプレーしたイチロー選手です。彼は日米プロ野球における通算安打世界記録保持者であり、日米最多試合出場記録やメジャーリーグでの1シーズン最多安打など、数多くの記録を残しました。その結果、「世界のイチロー」と呼ばれました。2019年、惜しくも引退しましたが、彼の残した数々の記録は、彼の才能だけでなく、野球に対して常に真面目に努力してきた結果でもあるのです。

今日はそんなイチロー選手が、現役時代にインタビューなどで答えたいいくつかの言葉を紹介します。志望校に向けて一生懸命受験勉強に努力している3年生にも、新チームでみんなで協力して練習に励んでいる1、2年生の皆さんにも、野球に対して真面目に一生懸命取り組んできた彼の言葉は通じるところがたくさんあると思います。1から12までの言葉の中から、自分の心に響いた言葉、共感できる言葉を選び、選んだ理由や、自分に当てはめてどのようなことを考えたかなど、感想を書いてみてください。

- | |
|--|
| 1, 「壁というのは、できる人にしかやっこない。 超えられる可能性がある人にしかやっこない。 だから、壁があった時はチャンスだと思っている。」 |
| 2, 「やってみて『ダメだ』とわかったことと、 はじめから『ダメだ』と言われたことは違います。」 |
| 3, 「人が僕のことを、努力せずに打てるんだと思うならそれは間違いです。」 |
| 4, 「キャンプでいろいろと試すことはムダではありません。 ムダなことを考えて、ムダなことをしないと伸びません。」 |
| 5, 「成績が出ているから今の自分でいいんだ、 という評価を自分でしてしまったら、今の自分はありません。」 |
| 6, 「特別なことをするために特別なことをするのはない、 特別なことをするために普段通りの当たり前のことをする。」 |
| 7, 「びっくりするような好プレイが、価値に結びつくことは少ないです。 確実にこなさないといけないプレイを確実にこなせるチームは強いです。」 |
| 8, 「準備という物は言い訳の材料となり得るものを排除していく、 そのために考え得るすべてのことをこなしていく。」 |
| 9, 「進化するときっていうのはカタチはあんまり変わらない。 けど見えないところが変わっている。それが本当の進化じゃないですかね。」 |
| 10, 「結果が出ないとき、どういう自分でいられるか、 決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる。」 |
| 11, 「夢をつかむことというのは、一気にはできません。 小さなことを積み重ねることによっていつの日か信じられないような力を 出せるようになっていきます。」 |
| 12, 「しっかりと準備もしていないのに、目標を語る資格はない。」 |

参考文献・資料 『夢をつかむ イチロー262のメッセージ』

保護者からの声 『嵐』にみるチームが成長する4つのステップ

- 部活や各クラスにおいてチームが一丸となって個々の力を最大限に発揮し、助け合いながら、素晴らしいチームを作っていくって下さい。
- これからの長い人生、人と人のつながりや集団で生活する、仕事をするという経験もしてくると思います。自分の意見をしっかりと言い、相手のことを思いやり、成長していきたく思います。人とぶつかることもあります。それも成長するために必要だと思いました。

いつもたくさんのご返信、ありがとうございます。紙面の都合上、ご返信頂いた感想の一部のみを掲載しています。ご了承ください。